

令和5年度 南後志児童デイサービスセンター 評価表集計【事業者向け】 ～児童発達支援事業～

■期間：R6.1.5～R6.1.31

■配布数：5

回収数：5

回収率：100%

○：できている

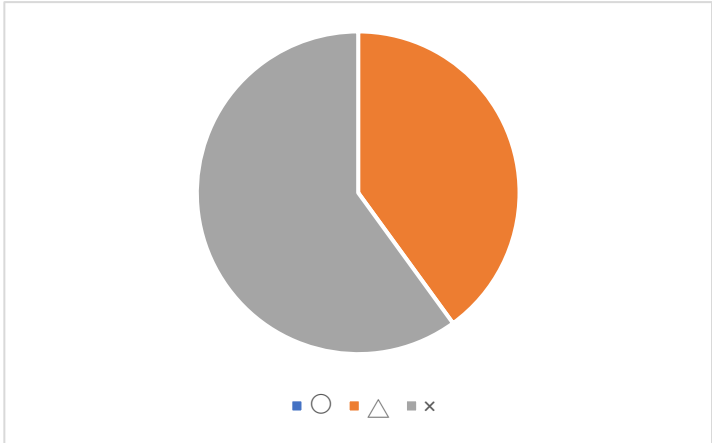
△：ふつう

×：できていない

*ご意見は原文のまま記載しています。

①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切か。

○	△	×
0	2	3



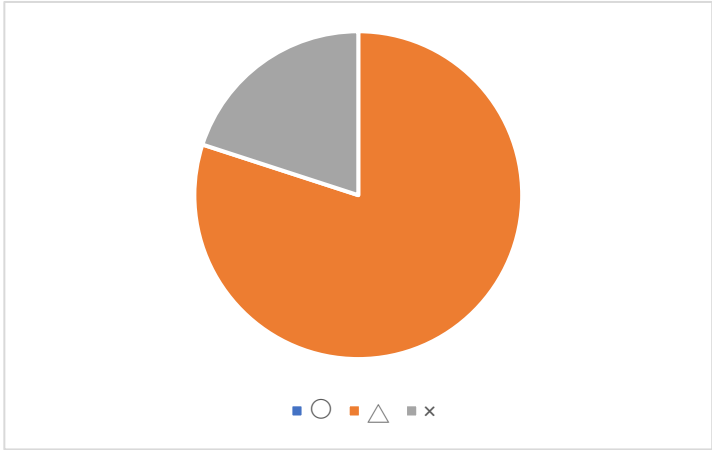
・ ただの部屋なので訓練スペースはできない。

・ 広くあそべるスペースがほしいです。

・ 黒松内のセンターは、運動等の活動をする時に、十分なスペースを確保できていない。

②職員の配置数は適切か。

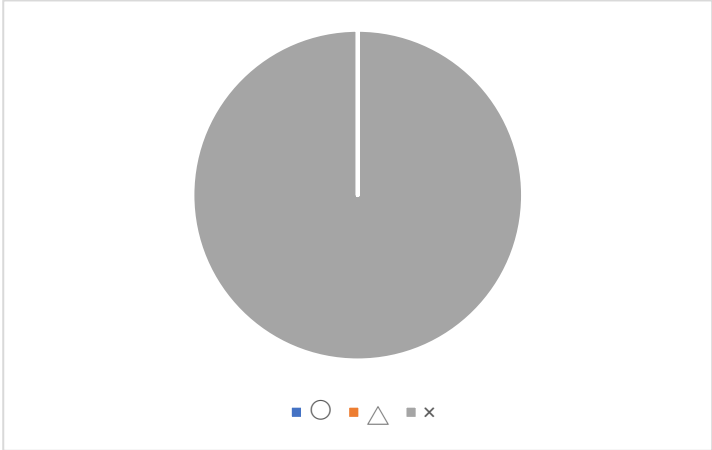
○	△	×
	4	1



・ 職員を確保してニーズに応えていきたい。

③療育空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切か。

○	△	×
		5



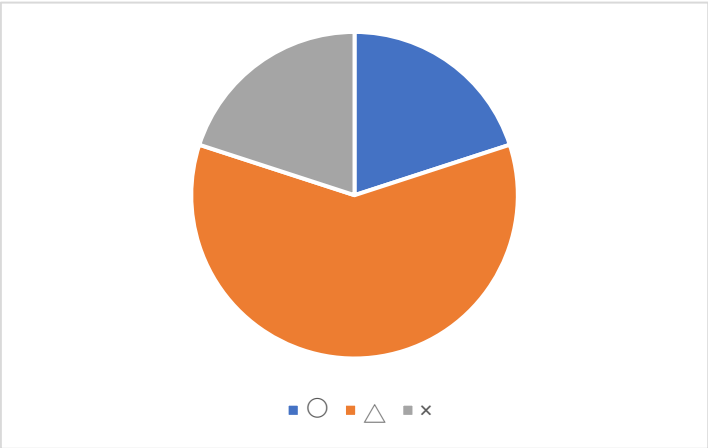
・ ただの部屋なので訓練スペースはできない。

・ 階段があぶないです。

・ 黒松内は新しいセンターになるまでは、今のセンターを使わなければいけないので、安全面に配慮する。

④療育空間は清潔で、心地よく
過ごせる環境になっているか。
また、子どもたちの活動に合わ
せた空間になっているか。

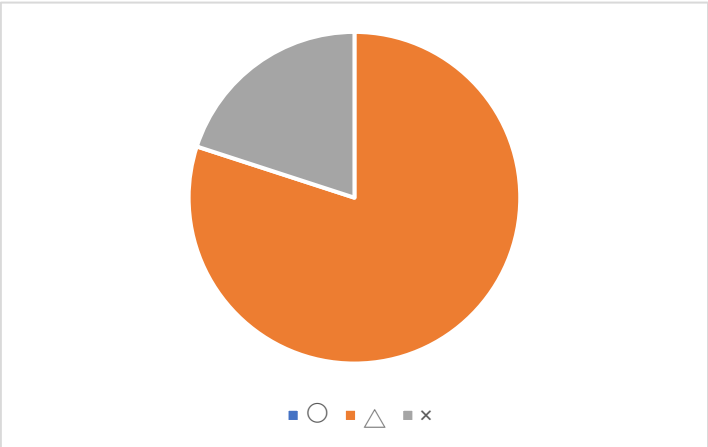
○	△	×
1	3	1



・せまい中でも気持ちよく過ごせるように整理整頓している。
・なるべく清潔にはしてますが、古くて限界があります。夏は暑く、冬は寒い
です。大人は服装の工夫ができますが、子どもは難しいです。
・黒松内は建物の老朽化もあり、清潔さを保つのが難しい。

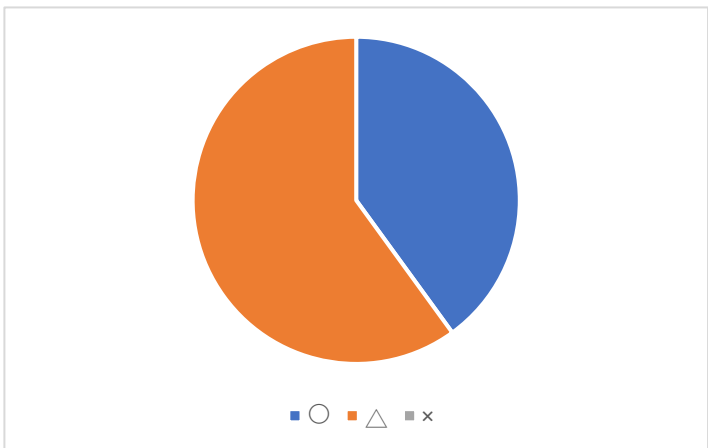
⑤業務改善を図るためのPDCA
サイクル（目標設定と振り返り）に、
広く職員が参画しているか。

○	△	×
	4	1



⑥保護者向け評価表を活用する
等によりアンケート調査をして
保護者等の意向等を把握し、業
務改善につなげているか。

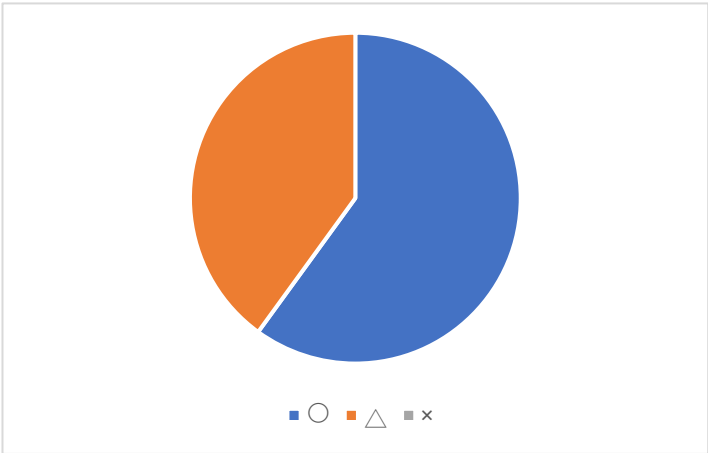
○	△	×
2	3	



・できていない部分があるので、早急に改善したい。

⑦事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の室の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。

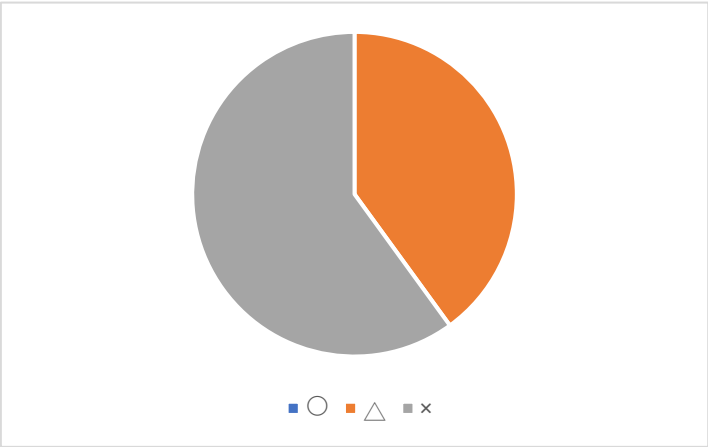
○	△	×
3	2	



・ ホームページと保護者、関係機関へは紙面で公開している。

⑧第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

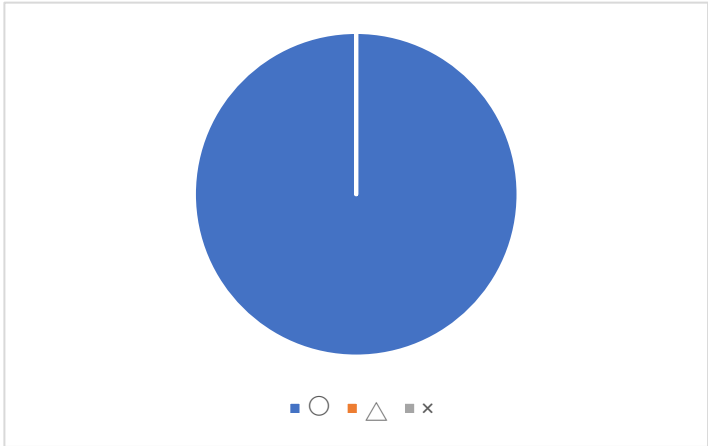
○	△	×
	2	3



・ 第三者による外部評価は行っていない。

⑨職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。

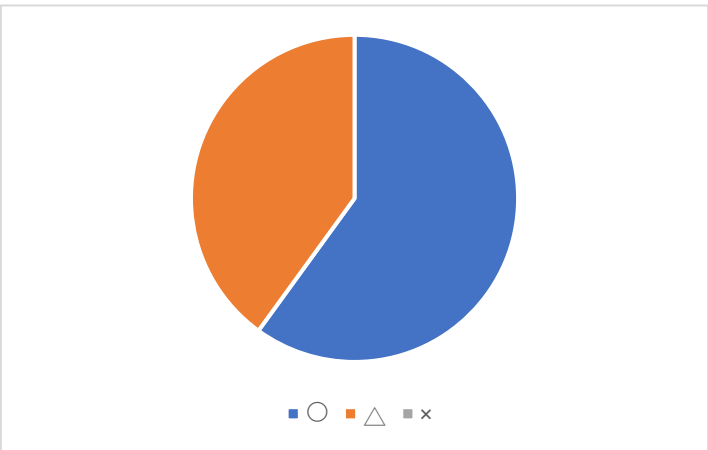
○	△	×
5		



・ オンライン研修の案内がよく来るので興味があるものは受けるようにしている。
・ 研修の内容を見て、全スタッフが参加できるようにしている。

⑩アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。

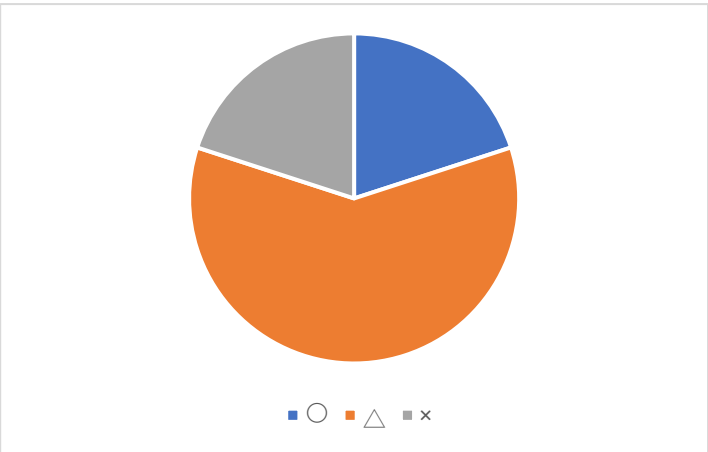
○	△	×
3	2	



- ・前期の目標を元に後期の目標をたてるようにしている。
- ・新しいアセスメントの方法を取り入れていきたい。

⑪子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。

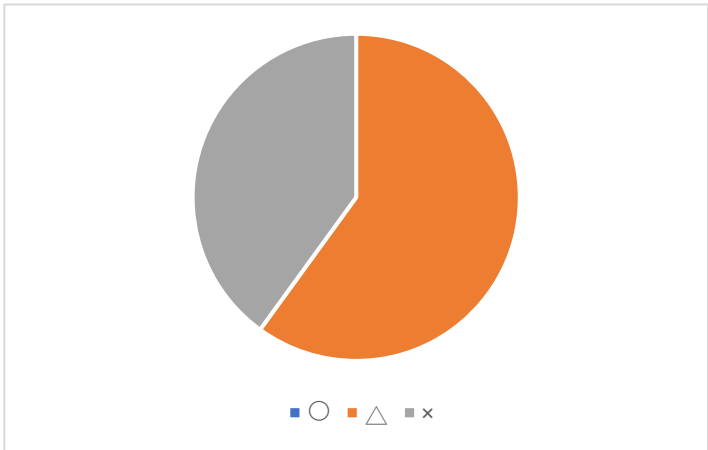
○	△	×
1	3	1



- ・標準値に達していない場合でも目安を考え、その子のペースに合わせるようにしている。
- ・新しいアセスメントツールの検討が必要。

⑫児童発達支援計画には、児童発達支援計画ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。

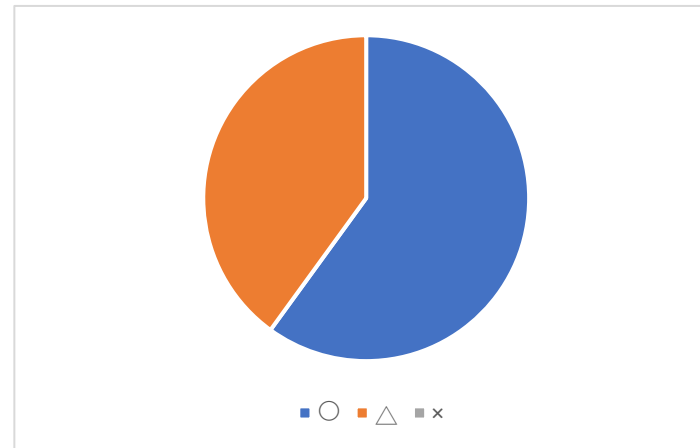
○	△	×
	3	2



- ・支援計画に、『家族支援』等の項目が記載されていないため、改善が必要。
- ・家族支援、地域支援について項目を設けた様式になっていない。

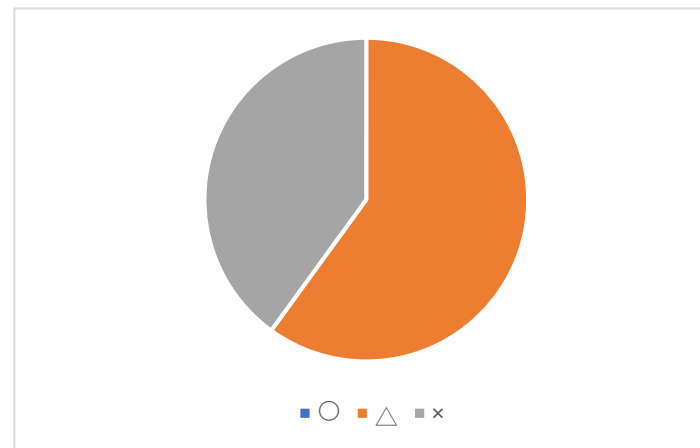
⑬児童発達支援に沿った支援が行われているか。

○	△	×
3	2	



⑭活動プログラムの立案をチームで行っているか。

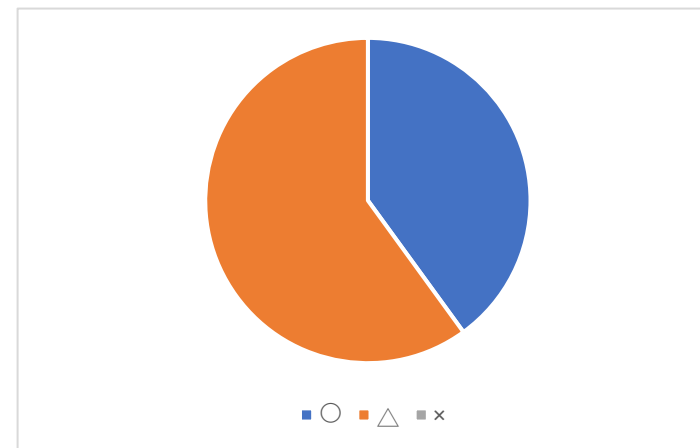
○	△	×
	3	2



- ・支援の反省や改善点を時間がある時に相談するようにしている。
- ・個別療育がほとんどで、課題については各担当で決めていることが多い。

⑮活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。

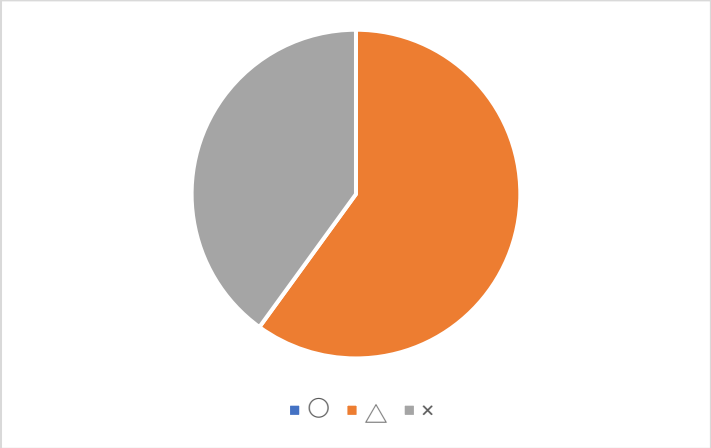
○	△	×
2	3	



・先週の活動を確認し、同じものにならないように考えている。

⑩子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか。

○	△	×
	3	2

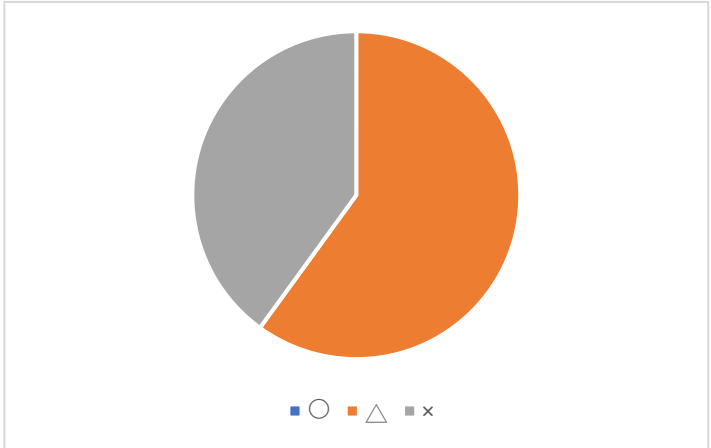


・ 一部小集団を取り入れている。

=====

⑪支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。

○	△	×
	3	2

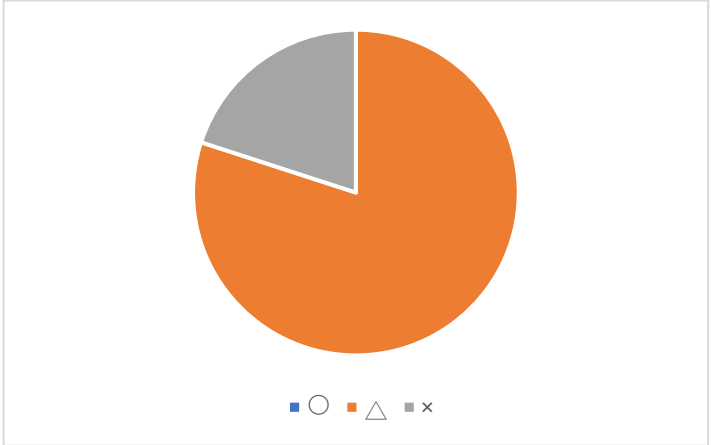


・ 小集団の場合は行っているが、個別の場合は必要に応じて行っている。

=====

⑫支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

○	△	×
	4	1

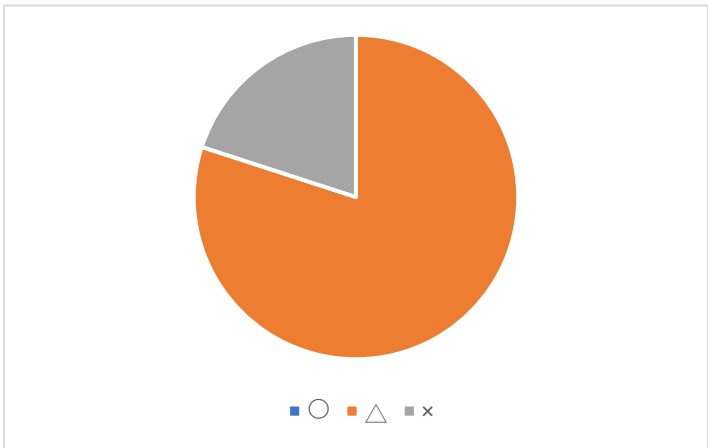


・ 時間があつた時や車の中で振り返りをしている。
・ 支援開始前と同じく、小集団の場合は行っているが、個別の場合は必要に応じて行っている。

=====

⑭日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

○	△	×
	4	1

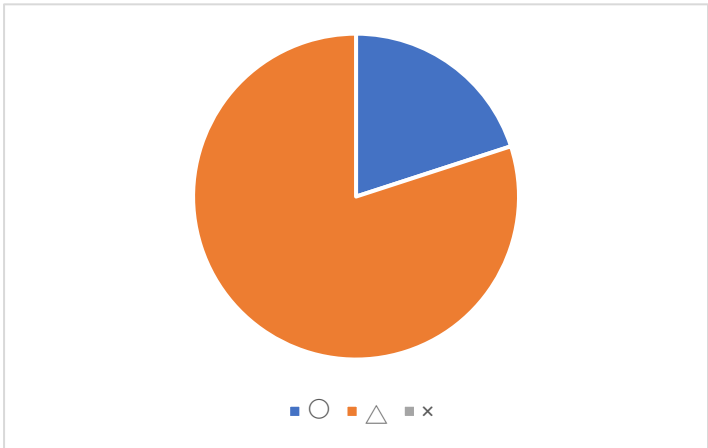


・ 支援記録に残すことは後回しになっているが、自分のノートに書き溜めている。

・ 記録を見て確認をしたり、課題の設定に役立てている。

⑮定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。

○	△	×
1	4	

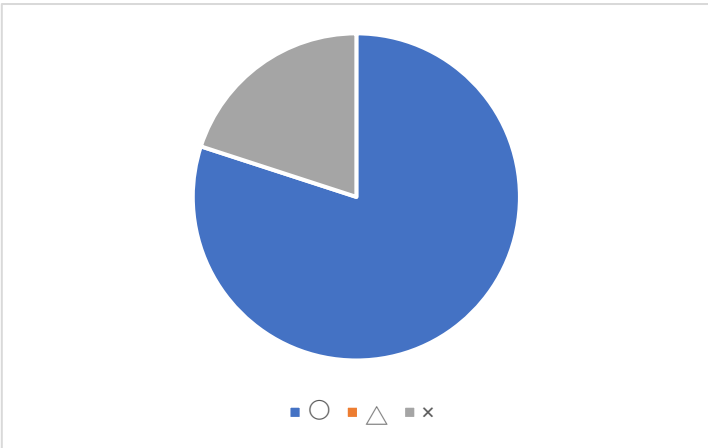


・ 前期、後期の目標時に保護者に確認している。

・ 相談員と協力して行っている。

⑯障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。

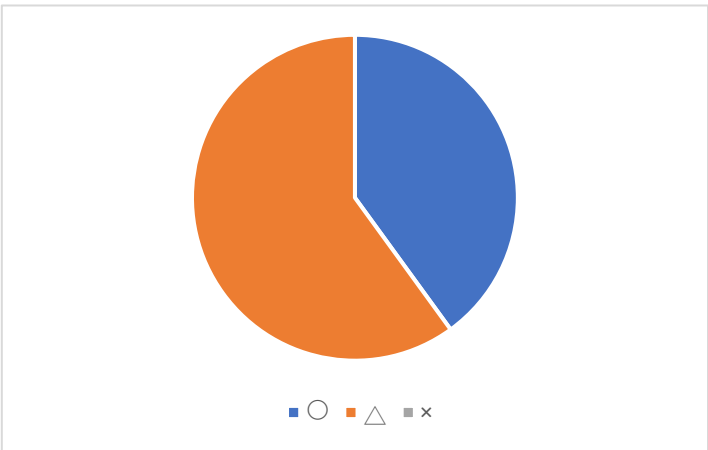
○	△	×
4		1



・ 担当スタッフが参加するようにしている。

②②母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。

○	△	×
2	3	

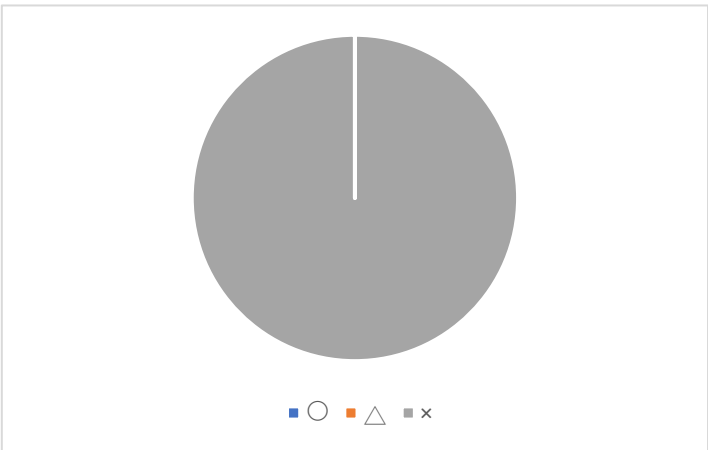


・保健師と時々情報交換。

②③（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）
地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。

○	△	×
		1

未回答：4

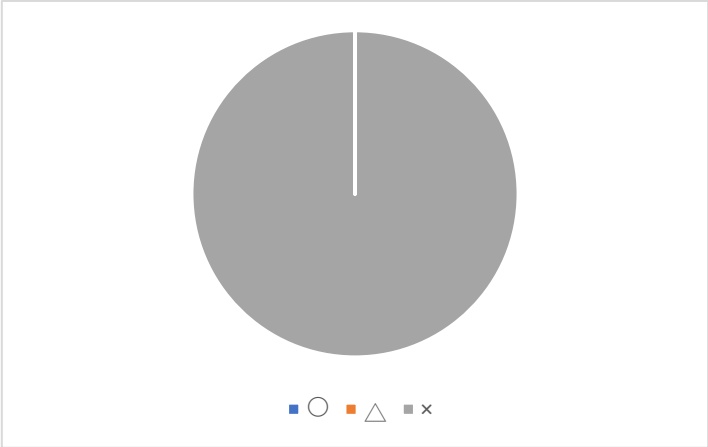


・いない。
・医療的ケアが必要なお子さんの受け入れは、設備的に考えて難しい。
・対象となる児がいない。

②④（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）
子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか。

○	△	×
		1

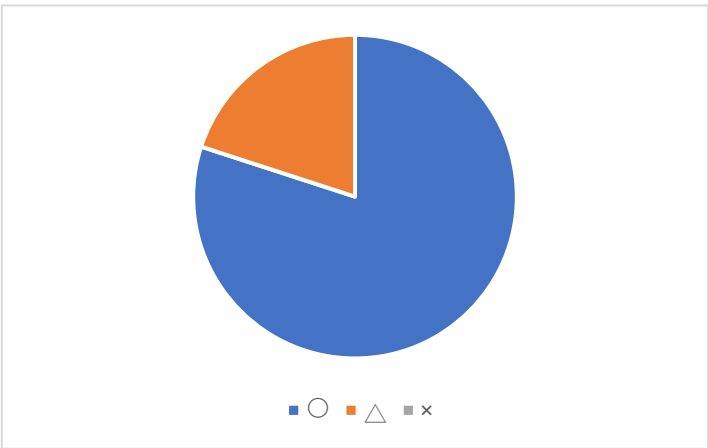
未回答：4



・いない。
・前項と同じく、受け入れ自体が難しい。
・対象となる児がいない。

②⑤移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている。

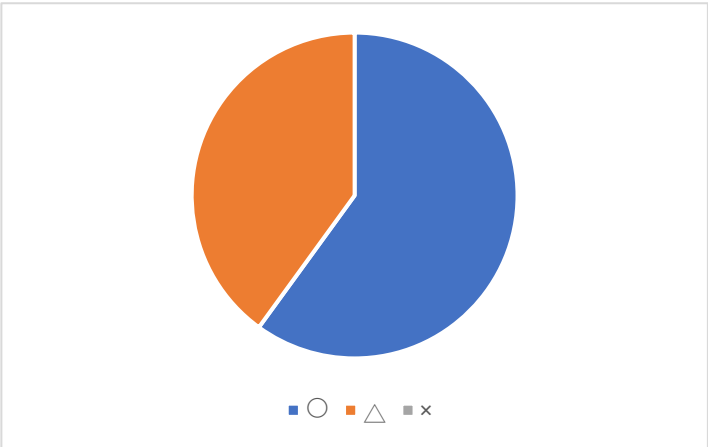
○	△	×
4	1	



- ・カンファレンス。
- ・定期的にカンファレンスを行っている。

②⑥移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等情報共有と相互理解を図っているか。

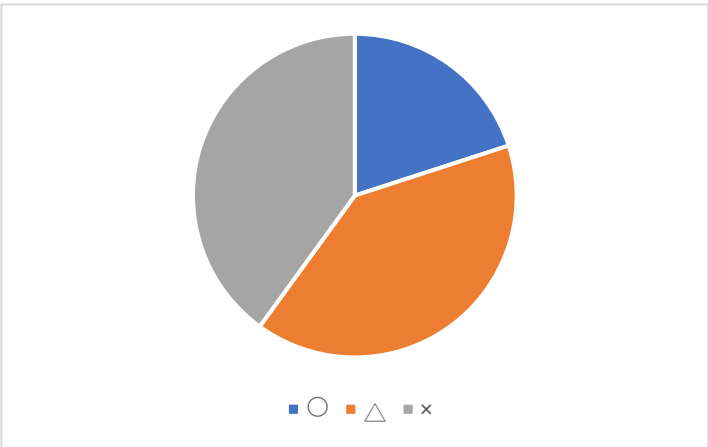
○	△	×
3	2	



- ・カンファレンス。
- ・小学校に就学する際に、児童デイが入って個別でカンファレンス等を行うことはない。

②⑦他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し相互理解を図っているか。

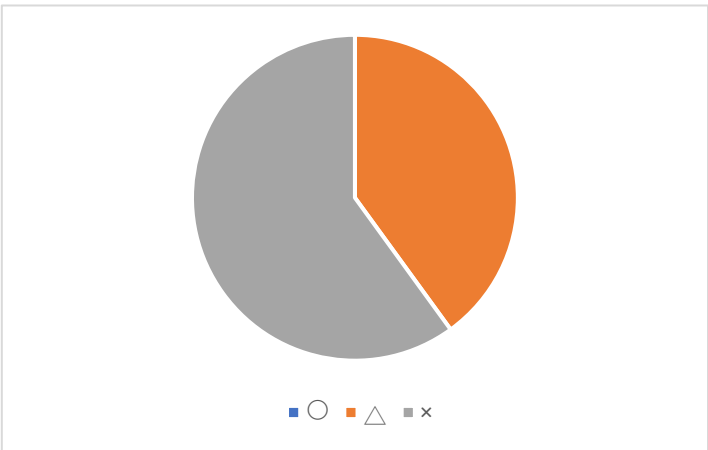
○	△	×
1	2	2



- ・見学に行きたいが・・・。
- ・他の事業所との連携はできていない。

⑳保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。

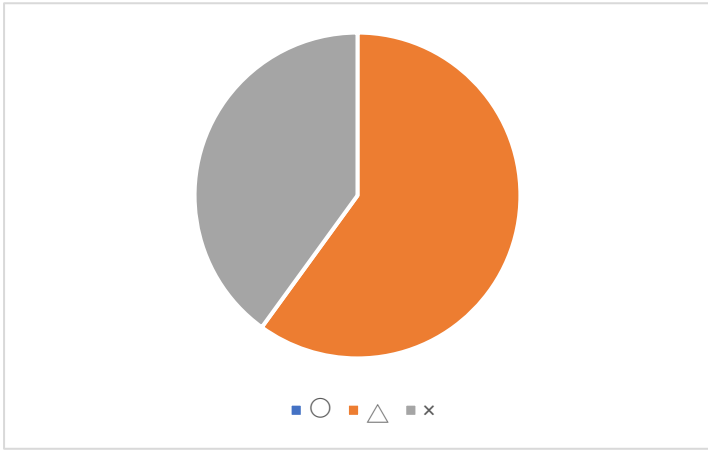
○	△	×
	2	3



・利用しているおさんは、全員保育園に通っている。

㉑（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。

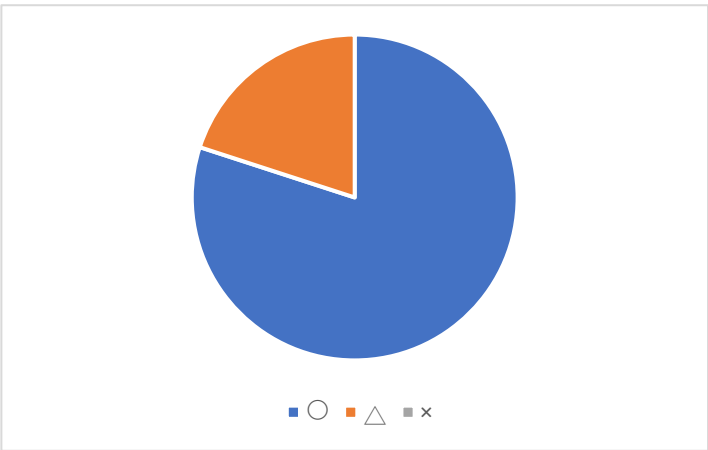
○	△	×
	3	2



・自立支援協議会はあるが、児童デイとして参加はしていない。

㉒日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

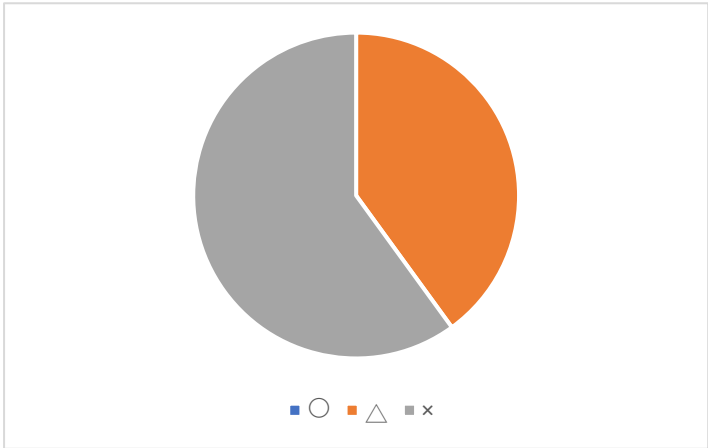
○	△	×
4	1	



・療育の様子をラインや口頭で詳しく伝えている。

③①保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。

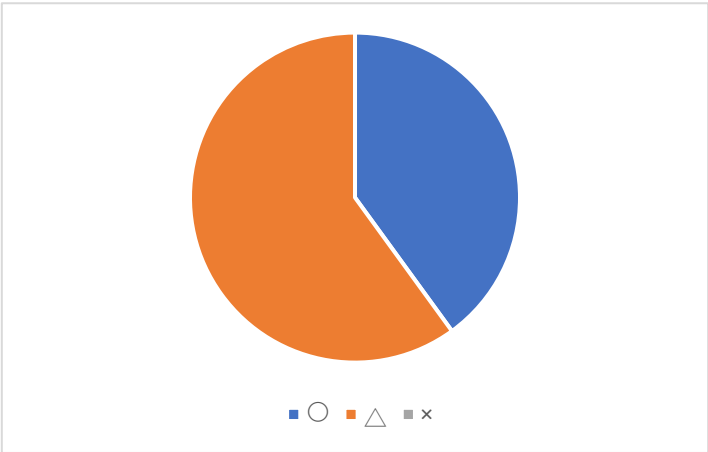
○	△	×
	2	3



・ペアレントトレーニングの支援は行っていない。

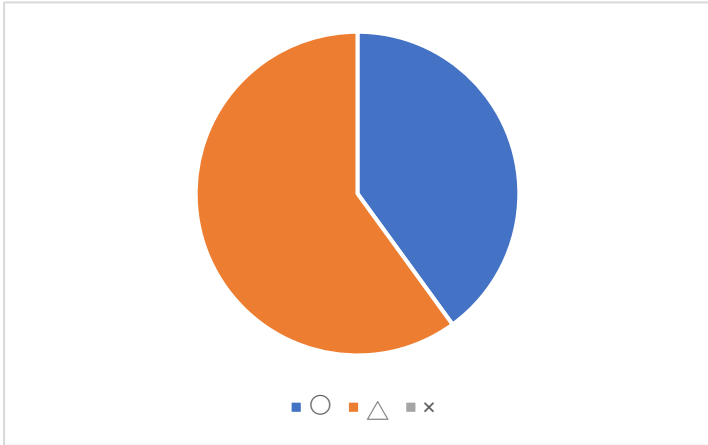
③②運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

○	△	×
2	3	



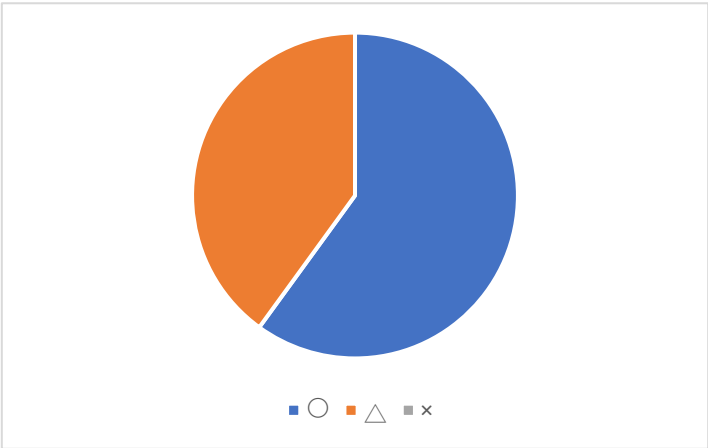
③③児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。

○	△	×
2	3	



③④定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。

○	△	×
3	2	

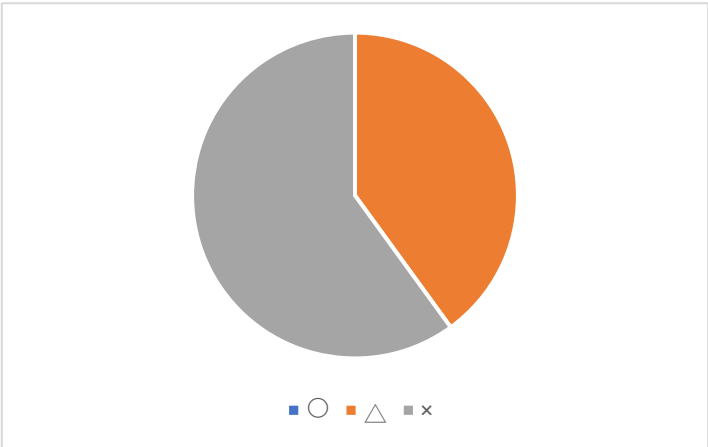


・療育内容を伝えた中で、困り事が出てきた所でいい所と苦手な所をうまく伝えられるようにしている。
・保護者からなかなか引き出せないケースもある。

・行事は開催しているが、保護者会等はない。

③⑤父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。

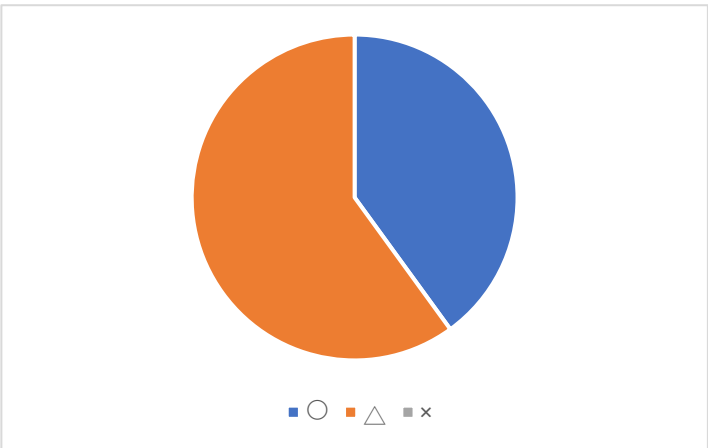
○	△	×
	2	3



・スタッフ間で共有している。

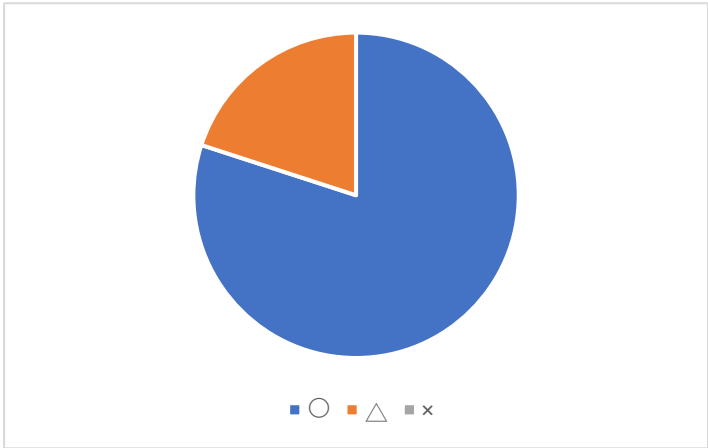
③⑥子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

○	△	×
2	3	



③7定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。

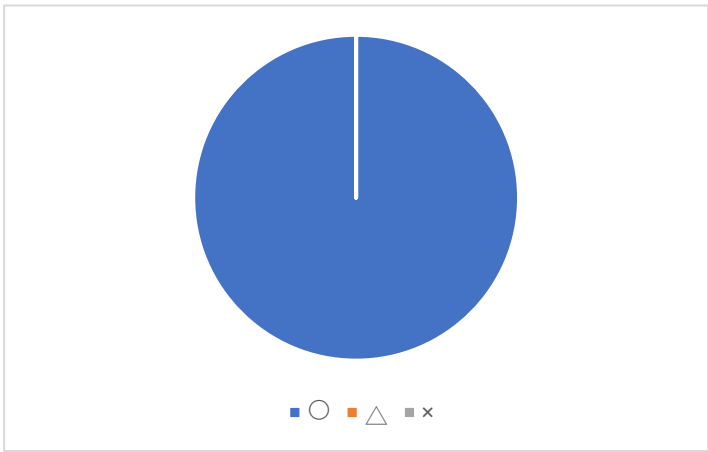
○	△	×
4	1	



・おたよりを月1回発行している。

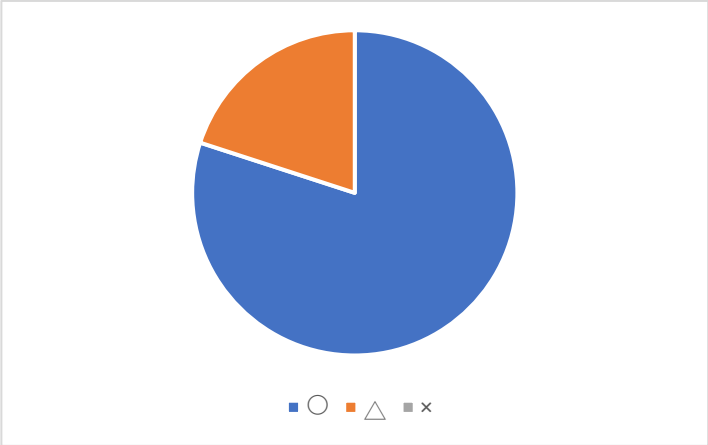
③8個人情報の取扱いに十分注意しているか。

○	△	×
5		



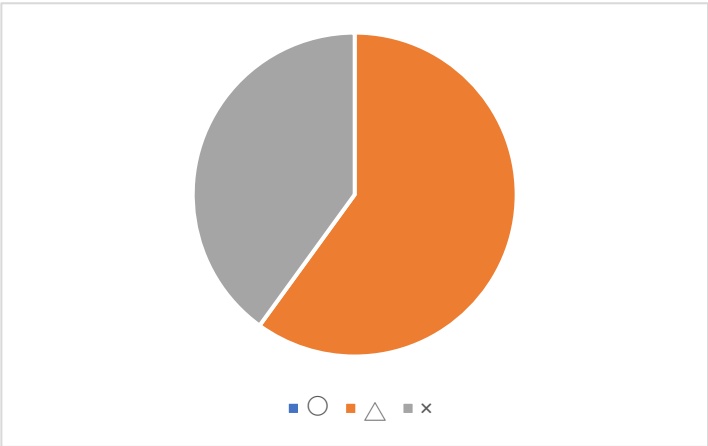
③9子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

○	△	×
4	1	



④0事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。

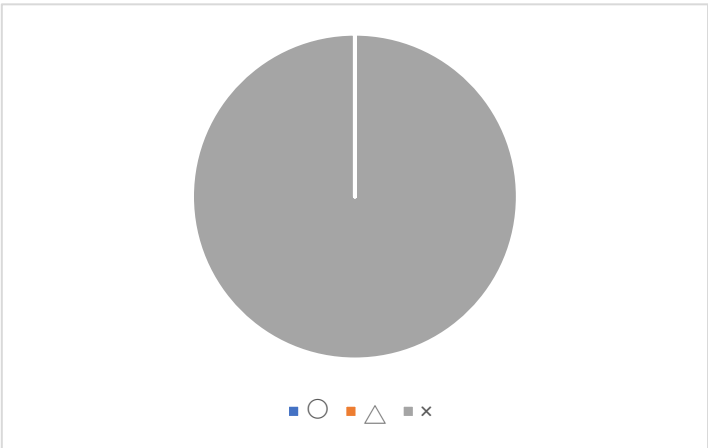
○	△	×
	3	2



・事業所の行事に地域住民を招待することは行っていないが、ボランティアを要請して手伝ってもらっている。

④1緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

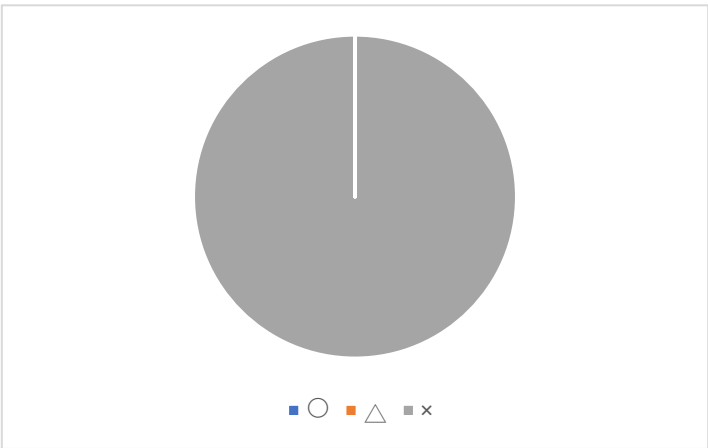
○	△	×
		5



・児童デイ独自のマニュアルはなく、本園と共通したものを使用している。訓練も今後検討していかなければならない。
・デイ独自のものが無い。

④2非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

○	△	×
		5

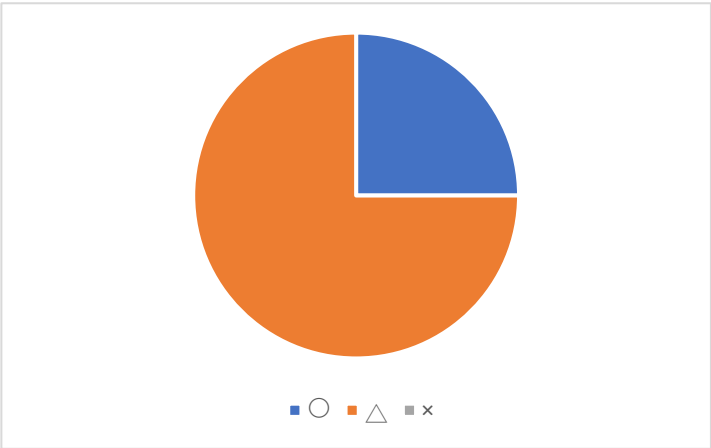


・児童デイ独自で避難訓練は行っていないため、今後検討していく。

④③事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。

○	△	×
1	3	

未回答：1

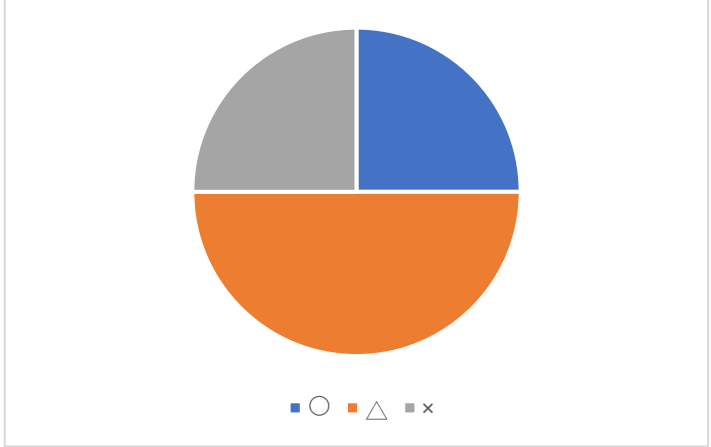


・ いない。
・ 書面での確認は行っていない。

④④食べ物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

○	△	×
1	2	1

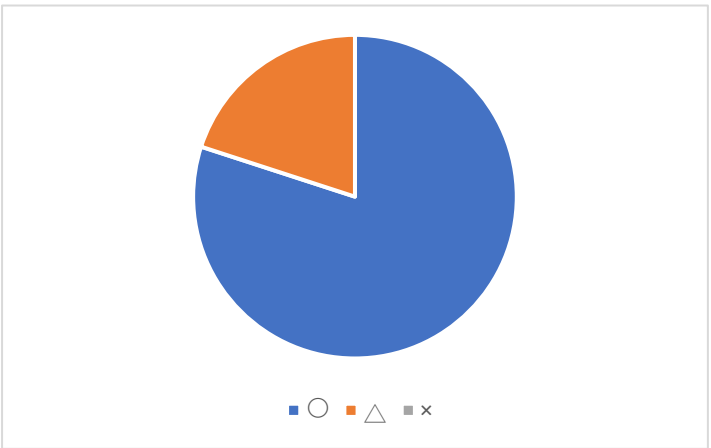
未回答：1



・ いない。
・ 現在そのようなお子さんはいないが、対応が必要なお子さんの場合は、医師から情報提供をしてもらい対応していく。
・ 保護者から情報をいただくのみ。

④⑤ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。

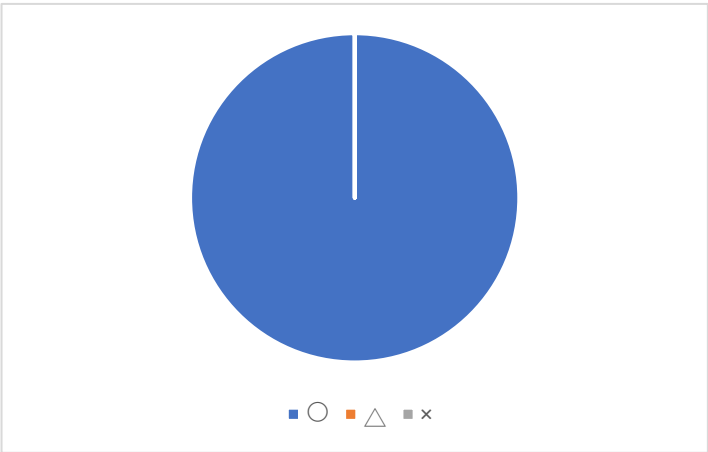
○	△	×
4	1	



・ 事例集までは作成していないが、ヒヤリハットは報告書を作成し、共有している。

④6虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

○	△	×
5		

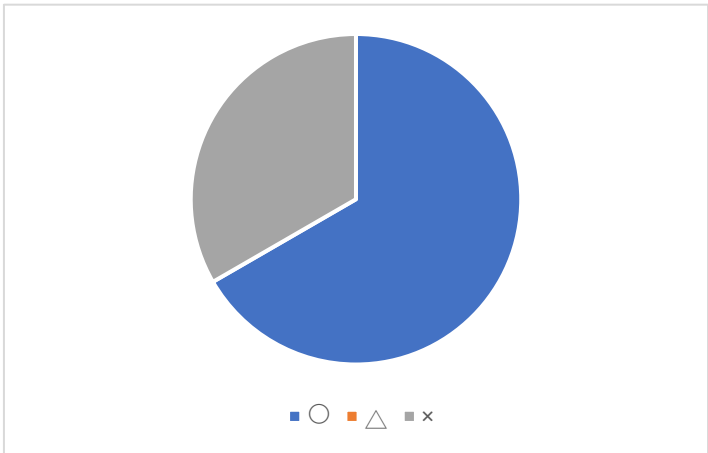


・園内、外部研修、オンライン等、様々な方法で研修を受けている。また、定期的に虐待防止自己評価を行っている。

④7どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

○	△	×
2		1

未回答：2



・対象児いない。
・現在、身体拘束が必要なお子さんはいない。また、身体拘束が必要なお子さんの受け入れも難しい。やむを得ず必要な場合は、手順を踏んで対応していく。
・対象となるような児がいない。